

令和6年1月5日

学生各位

名古屋市立大学長

令和6年能登半島地震に関する対応について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。能登半島地震に伴い、授業の運営に関して下記のとおり取り扱うこととしますのでお知らせします。

記

1 被災に関する授業の欠席について

授業は学事日程のとおり1月10日（水）から通常どおり実施しますが、ご自身やご家族等の被災により授業に出席できない場合は、各学部事務室へ連絡してください。授業に出席できるようになったら、各学部の事務室に特別欠席届を提出してください。

2 被災地でのボランティア活動について

(1) 大学への届け出について

講義欠席や単位付与の有無にかかわらず、参加に当たっては、事前に（別紙1）「ボランティア活動届（令和6年能登半島地震）」により、必ず大学へ届け出てください。

(2) ボランティア活動に伴う講義欠席について

【教養教育科目】

定期試験及びそれに準じる試験の期間を除き、原則として欠席扱いとはしないこととします。

ア 欠席扱いとしない期間は学期を通じて、通算して2週間を限度とします。

ただし、補講等の措置が困難で欠席が認められない場合もありますので、事前に担当教員と十分に相談してください。

イ 活動終了後は速やかに（別紙2）「特別欠席届（令和6年能登半島地震ボランティア）」及び（別紙3）「活動報告書（令和6年能登半島地震ボランティア）」を提出してください。

【学部の専門科目及び大学院科目】

所属する学部等事務室に相談してください。

(3) 留意事項

ア 被災地でのボランティア活動は慎重な判断が必要です。各地方自治体や各都道府県等社会福祉協議会、専門性を有する災害 NPO などの受け入れのもとで活動してください。

イ ボランティア活動への参加に当たっては、ボランティア活動保険（申込先：各都道府県等社会福祉協議会）への加入が条件となります。また、保護者の承諾も必ず得てください。

(4) ボランティア活動に対する単位付与について

教養教育科目では「ボランティア科目」として単位付与できる場合がありますので、希望する場合は事前に教務企画室へ問い合わせてください。

【お問合せ先】

1 被災に関する授業の欠席	各学部事務室
2 被災地でのボランティア活動について	
(1) ボランティア活動届	各学部事務室
(2) ボランティア活動保険	各都道府県等社会福祉協議会
(3) 特別欠席届・活動報告書	(教養教育) 教務企画室 (専門教育/大学院) 各学部事務室
(4) 単位付与	(教養教育) 教務企画室

【電話番号】

学生課学生支援係：052-872-5042
教務企画室：052-872-5804
医学部・医学研究科：052-853-8545
薬学部・薬学研究科：052-836-3402
経済学部・経済学研究科：052-872-5805
人文社会学部・人間文化研究科：052-872-5808
芸術工学部・芸術工学研究科：052-721-1225
看護学部・看護学研究科：052-853-8037
総合生命理学部・理学研究科：052-872-5802
データサイエンス学部：052-872-5885